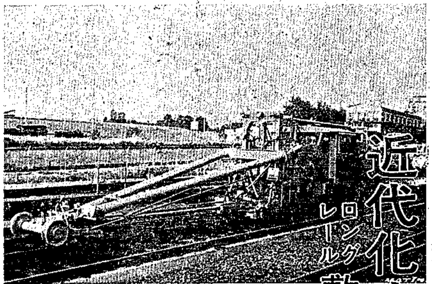
市内官公庁へごあんない

新津保線区



道床(バラス)をつき固めるマチサマルタイ

近代化する保線作業
ロングレール敷設で輸送サービス

〝保線〟というイメージは〝トコショットー〟とのかけ声に合わせてツルハシをふるっていた職場、また、ハッピを着た線路工夫の人たちが、古い伝統としてみなさんの心の中に残っているのではないでしょうか。

しかし、以前は車中泊で出かけた東京も、今ではビジネス特急で所用を済ませて日帰りという時代になり、保線も肉体労働から機械を駆使する近代化された〝カッコイイ〟職場になりました。

それでは、最近の保線区の概要を次にご紹介し保線区という仕事、職場を理解していただき、同時にみなさんからのご協力をお願いします。

昭和四十三年十二月の第一次保線近代化実施に伴い、旧津川保線区を併合して別表のような組織形態になり、ここで働く人は約三百名ほどおります。

保線区の近代化は今後とも時代の進展に伴い第二次、第三次と着々と新しい考えかたを取り入れ時代に即応した体制・作業方法を進めてゆくものです。

国鉄は、みなさんに輸送サービスを買っていただくことが使命であり、時間帯のよい列車、速くて安全そして快的な乗りごこちをモットーに努力しており、保線においてもこの一環としてロングレール化を実施しております。

従来は二十五メートル定尺で〝コットン、コットン〟とレールの継ぎ目を通るごとに、汽車のなつかしいヒビキをみなさんに味わってもらっておりましたが、乗りごこちが悪いことと、線路の弱点はこの継ぎ目部分ですから、高速列車に耐えるために国鉄技術陣はロングレールを開発し、当区も一本の長さ一キロメートル前後のロングレールを、信越線に敷設約八〇%完了し、新潟東京間に百二十km/H運転を実施するとともに〝スー〟といういかにも近代的な走行音を味わってもらうようになりました。

ロングレールは、今年も残工事を予定中で、そのほか構内分岐器交換工事などいずれも昼間は列車間合い時間がなく、保線の大きな作業は、夜間に施行せざるを得ません。ですから、みなさんのお休み中の夜半に、機械の騒音や作業指示の拡声音などでご迷惑をかけておりますが、何とぞご協力をお願いします。

新津保線区(本区)
- 野沢保線支区(福島西会津町)
  - 作業班
  - 保線機械班
  - 軌道検査班(山都・野沢・徳沢)
- 津川保線支区
  - 作業班
  - 保線機械班
  - 軌道検査班(日出谷・津川・馬下・五泉)
- 東三条保線支区
  - 作業班
  - 保線機械班
  - 軌道検査班(帯織・三条・東三条・加茂)
- 新津保線支区(山谷町)
  - 作業班
  - 保線機械班
  - 軌道検査班(羽生田・矢代田・新津第一・第二)

進められる〝踏切〟立体化
線路用地なども管理・修繕

最近の道路交通は、交通戦争ともいわれ、事故が激増しております。道路と線路が交さする〝踏切〟についても例外ではありません。

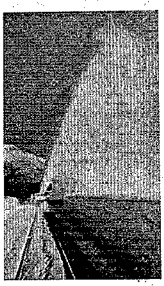
現在、踏切事故はみなさんの協力で件数はほぼ横ばいですが、死傷者数が増加しています。このことと自体の踏切事故は、だんだん一件当たりの損害が大きくなってきていることで、お互いに事故防止には十分注意したいものです。

踏切道改良促進法が昭和三十六年から施行され立体化が進められるとともに、踏切統廃合を行ない、踏切の数を少なくし必要な踏切には、拡幅や警報機設置など国鉄も大きな投資を行なって事故防止に努力しております。

なお、キャタピラ付き車両などが踏切を通過するときは、線路が損傷したのを知らずにいると事故の原因になり、また、線路を通っている電気回路が短絡されて信号障害を起こしますので、事前に保線区、保線支区または軌道検査班に連絡して立ち合いを求め、事故防止に協力願います。

線路用地の管理、工作物(橋りょう、伏び、ずい道・駅前広場、旅客ホーム、機関車給炭水設備など)の管理・修繕なども当保線区でやっています。

みなさんがたが、このようなものに関係した種々の苦情・要望などがありましたら遠慮なくお申し出ください。ご相談に応じております。



威力を発揮する除雪車

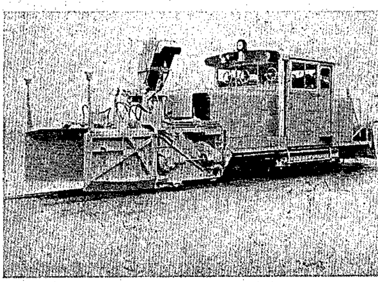
散水消雪、威力を発揮
漸次除雪機械も増設

雪国の宿命として、冬将軍が毎年訪れます。

最近では、道路除雪が進んできましたが、国鉄でも除雪の歴史は古く、昔は人力除雪が主体でした。

今では除雪も機械化されるとともに、消雪も電気融雪器、熱風消雪、散水消雪などいろいろと開発され、昨年新津構内に散水による分岐器部分の消雪装置が新設されて威力を発揮し、本年度は一部増設、明年度も増設が予定されています。

ご存知のように新津構内は、信越・羽越・磐西各線の交さ点で、いったんここがマヒすると、各線とも運行不能になる重要な分岐器の数も多いか所ですから、このような設備は非常に有効でありかつ、場所に困る雪捨て、困難な除雪要員の確保などの解決にもなっております。しかしながら、やはり人力に頼らざるを得ないか所もあるので、降雪時には各市町村で組織してもらっている除雪組合の協力が必要であり、切に感謝しています。



主に構内除雪に使用されるモーターカーロータリ

年金シリーズ

年金制度は九種類
必ずどれかの年金に

年金制度が必要なものだということは、一般の人々にも次第に理解されてきておりますが、まだなかには個人の戦前の貯蓄や戦前にかけた生命保険などのにがい経験を連想されて、いわゆる「保険ぎらい」という年金制度を頭から理解しようとしないかたがいるようです。

しかし、国が実施している年金制度は、個人の貯蓄や民間の年金と比較して、いろいろ有利な点があります。

まず、経済や物価の変動に応じて年金の額も高くなっていきますこのことは、はっきりと法律に定められておりますから、現在の年金額では将来役に立たないのではないかという心配はまったくありません。すでに、この規定に基づいて昭和四十一年と四十五年に給付額の大幅な引き上げが行なわれ、夫婦二万円年金が実現されたわけです。

次に国も保険料の半額の負担をしているということです。これも法律に定められておりますから、それだけ少ない保険料で多くの年金が受けられることになります。また、年金制度を運営するための事務費は、すべて国の費用でまかなわれていますから、この点でも非常に有利です。なんといっても国が行なう年金制度ですから、有利で安心できる制度だということは明らかでしょう。

わが国には、国民年金制度のほか八種類の年金制度があって、日本国民はだれもが年金を受けることができるように必ずどれかの制度に加入することとなっていますが、その加入する制度は、職業によってきまっています。

したがって退職したり、職業を変えたりしますと加入する年金制度もそれにつれて変わることになりますから一つの制度だけでは将来の年金を受けるさいに必要となる条件を満たせないこととなります。

そこで、転々と年金制度を変わっても、加入していた年金制度の期間をじゅずつなぎにつなぎ合わせて加えた期間が必要な期間になっていれば、年金を支給することとしたわけで、この制度を通算年金といいます。これによってすべての人がなんらかの年金制度が確立されて年金を受けることができるわけです

貸し席
春のご婚礼には挙式から
披露宴まで冷暖房完備の
当店で!!
小玉鮮魚店
新津市下興野町 TEL(2)−1745
仕出し

LOVELY YOU
女はラブリィの時代に入る
資生堂から発表された新しい春の口紅
が届きました…(ラブリィ・ユー)です
春の新しいメイクアップもご紹介中です。
資生堂
チェーンストアー マツヤ
第四銀行が向い

生徒募集中
《入学案内》
一、入学は、各月始めです。
二、午前、午後、夜間クラスとございます。ご希望のクラスをお選び下さい。
三、授業日は、週一回(月四回)です。
四、入学資格(学歴・年令)は問いません。
五、交通の便は
滝谷バス停より徒歩一分
東新津駅より徒歩三分
自家用車の方には駐車場完備
新津市滝谷町五の二
新津料理学校
電②5000 ②1726